

平成 20 年度 YGP全体 総括

1. 全体総括

(1) 全体会

週1回のペースで全体会を開催しました。各事業・活動の報告・連絡・相談の場として、メンバー間の交流を図る場として重要なものとなりました。開催場所は、主に白浜地区公民館を利用させていただきました。

しかしながら、下期については、全体会へのメンバーの参加率が悪く、全体会の役割が十分に果たすことができませんでした。今後、開催方法等を検討していく必要があると思います。

(2) 役員会

週1回のペースで役員会を開催しました。実際の事業運営の詳細な事項について打ち合わせを行い、役員全員で事業内容やスケジュールについて共有を行いました。しかしながら、会議にメリハリがなく、長丁場になってしまったため、役員に負担となってしまいました。今後は、役員会で検討する事項を明確にし、効率的な会議を行っていきたいと考えています。

(3) 総会

設立総会を20年3月29日(土)に開催しました。YGPメンバーだけでなく、YGPを応援してくださる方や興味のある方にもお越しいただき、YGPについて知っていただく機会となりました。

しかしながら、形式的なものにこだわりすぎてしまい、外部の人をなおざりにしてしまいました。今後は、外部の人にも意見をいただけるようなオープンな総会を検討していきたいと思います。

(4) 事業・活動の把握とフォロー

各責任者に任せっきりになってしまい、リーダーとして臨機応変なフォローができませんでした。今後は、各事業・活動のスケジュールを把握し、フォローできる体制を作っていきたいと思います。

(5) メンバーの把握とフォロー

メンバーとの接点が少なく、一人一人に対するケアが十分に行えませんでした。途中でYGPを退会するメンバー等もあり、十分な状況把握やフォローができていませんでした。今後は、メンバーひとり一人に目を向け、状況に応じてフォローできるよう心配りを行っていきたいと思います。

(6) 外部との窓口対応

外部との窓口対応については、適宜行いました。

外部会議にはあまり参加できませんでしたが、副リーダーを中心に外部との関わり方が持てたと思います。

2. リーダー所感

「YGPさんは、いろいろ思い付いてすごいね！」いろいろな方から言われる言葉です。私たちYGPは、かたちありきの団体ではありません。温泉がきっかけで、小さなことから少しずつかたちにしていった団体です。リーダーを中心としたメンバーの「八幡浜を元気にしたい」、「ボランティアしたい」という気持ち強い団体です。そうしたことから、前例やしがらみにとらわれることなく、自由な発想でプロジェクトを組み立て、熱い想いで計画を実行していきました。

しかしながら、設立して間もない団体ということで、事業運営の詰めが甘く、スケジュールや人員のマネジメントが十分でなかったことから、外部の方へも迷惑をかけてしまいました。

今後は、私たちの「強み」と「弱み」を認識したうえで、それを少しでも強化・改善できるようリーダーを中心に全員で取り組んでいきます。また、役員間はもちろん、メンバー間での情報共有を図り、一人一人のモチベーションの維持・向上を図っていきたいと考えています。

最後になりましたが、YGPを支えて下さっているサポーターのみなさん、地域の方々に感謝の意を表したいと思えます。どうもありがとうございました。今後ともYGPをよろしく願います。

以上をもちまして、平成20年度YGP全体総括といたします。

平成21年4月18日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
リーダー 中根 義貴

平成 20 年度 総務活動 総括

1. 活動総括

(1) 団体運営に係る事務処理

YGP の活動を円滑に進められるよう郵便物やメールのとりまとめを行い、適宜各責任者に連絡を行いました。また、会議等における文書等の作成を行い、メンバーが活動の趣旨を理解できるよう工夫しました。しかしながら、会議等に参加していないメンバーに対するフォローが十分でなく、情報の伝わり具合にムラが生じてしまいました。

来年度は、情報をいかに共有していくかを検討していきたいと考えています。

(2) 渉外活動のとりまとめ

YGP に対し依頼のあった外部からの活動について、役員会で随時検討し、YGP の目的に沿った活動に参加しました。YGP への依頼はとて多く、メンバーの出欠管理が甘かったがために、当日の参加者が極端に少なくなるなど相手方に迷惑をかけることになってしまいました。今後は、メンバーの出欠管理を徹底し、メンバーに無理のない渉外活動を行ってきたいと考えています。

(3) メンバーリストの作成・更新・保管

YGP 正会員およびサポーターのメンバーリスト作成を行いました。しかしながら、随時更新が行えず、メンバー間での共有もできていなかったため、有効な活用ができませんでした。今後は、随時更新を徹底し、メールリングリスト等と連携した管理を行っていきたいと思います。

(4) 団体予定表の作成・更新・保管

YGP 活動の予定を月 1 回のペースで作成する予定でしたが、作成できませんでした。

メールリングリストに流しっぱなしにならないよう、今後はメールリングリスト上のスケジュール管理機能を利用していきたいと思います。

(5) 研修・調査の実施

全体会や役員会を利用し、まちづくりやボランティアに関する資料の読み合わせおよびディスカッションを行いました。しかしながら、研修会の場を持つことができなかったため、半期ごとの振り返り等が行えませんでした。今後は、半期ごとの振り返りの研修会を実施するとともに、メンバーのレベルアップのために定期的に研修や勉強会を行っていきたいと思います。

2. 責任者所感

総務責任者として、YGP 全体の活動がスムーズに行えるよう努力してきましたが、まだまだ私の力不足で、メンバー全員に対するフォローができませんでした。YGP で使用する様々なツールを有効に活用するためにも、メンバー一人一人に仕組みや使用方法などをしっかりと説明すべきでした。YGP の目的を達成するためや YGP のひらめき（アイデア）をかたちにしていくためにも、これらのツールを有意義に運用していかなければいけないと思います。

大変な時期もありましたが、役員さんをはじめメンバーの皆さんに助けをもらいながら1年間務めることができました。本当にありがとうございました。

以上をもちまして、平成 20 年度総務活動総括といたします。

平成 21 年 4 月 18 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
総務活動 責任者 濱田 規史

平成 20 年度 広報活動 総括

1. 活動総括

(1) ブログ・ウィキの管理

ブログについては、活動の告知や報告などを随時行いました。はじめの頃は正会員を中心としたメンバーで持ち回りで更新をしていましたが、年度の半ば頃から偏ったメンバーによる更新となってしまいました。また、更新に時間を要してしまい、リアルタイムの情報がブログに告知できませんでした。

ウィキについては、YGP の目的・目標・事業およびメンバーの紹介を行いました。事業の内容について解説するなど、ページの充実を図りました。しかしながら、更新頻度が極めて少なくなってしまい、十分な情報発信ができませんでした。

今後は、ブログとウィキの位置づけを明確にした上で、たくさんの人に見ていただけるページづくりに心がけていきたいと思えます。

(2) メーリングリスト・YGPメールの管理

YGP の活動にかかるすべての連絡は、メーリングリスト（以下、ML）を使用し行いました。リーダーML や役員 ML、正会員 ML、サポーターML などを使い分けを行い、必要な人に必要な情報を届ける仕組みを導入しました。しかしながら、メールが届いていない人がいたり、更新が不十分であったりし、ML の機能を最大限に活用することができませんでした。また、メーリングリストを使用し連絡した後の返信率が悪く、出欠管理がスムーズに行えませんでした。

YGP メールについては、外部との連絡手段として有効に活用できました。正会員全員が閲覧できることから、各責任者が必要に応じてメール送信を行いました。

(3) ニュースリリースの作成・配布

ニュースリリースについては、フォーマットを作成しており、各責任者がそれを利用し、必要に応じてニュースリリース作成・配布を行いました。メディアへの告知の有効な手段となり、取材等を受けるきっかけとなりました。

(4) 活動紹介・メンバー募集のPR活動

各行事にひっかけてメンバー募集活動を行いました。しかしながら、メインとなる活動に人手が必要となり、メンバー募集活動自体に割ける人が少なくなってしまいました。そのため、正会員を中心とするメンバーの不足が顕著にあらわれ、YGP の事業運営に支障をきたすことになってしまいました。今後は、ブログやウィキ、ポスター、チラシなどを改善し、年間を通した活動の紹介・メンバー募集活動を行っていききたいと考えています。

(5) YGP会報の作成と配布

サポーターに対する広報活動としての位置づけで作成・配布を予定していましたが、できませんでした。外部の人や協力者に感謝の意を表すためにも、年1回は発行をしていきたいと思えます。

(6) ユニフォームの作成

八幡浜を元気にするプロジェクトでTシャツを作成したため、ユニフォームの作成は行いませんでした。今後、必要が生じれば、作成を検討したいと思います。

(7) 名札・名刺・正会員証・サポーター証の作成

名札は正会員に、名刺は、リーダーのみに作成・配布しました。名札は実際の活動の際に、身分を明らかにする大切なものであり、着用を徹底しました。名刺は、リーダーのみの配布となってしまう、役員が外部と交渉等する際に名刺がないなど不都合が生じました。正会員証・サポーター証については、実際の活動で必要でなかったため、作成しませんでした。今後は、名札や名刺のリニューアル及び役員にも名刺を持たせ、外部とのつながりを深めていけるようにしていきたいと思います。

(8) YGPカンパ箱の管理

YGP の活動にご理解をいただいている事業所にカンパ箱を置かせていただきました。メンバーが訪問した際に回収を行うなどし、YGP 活動の貴重な資金源となりました。たくさんの方々を支えられていることを日々感じながら活動を行うことができました。今後、カンパ箱を置いていただける事業所を増やしていきたいと考えています。

(9) YGPマガジンの創案

YGP マガジンについては、「八幡浜スマイルプロジェクト」の情報誌「八幡浜笑人」の発行に換えさせていただきました。YGP の活動をより多くの人に知ってもらうことになったと思います。

2. 責任者所感

1年間、設立年度の広報活動責任者を務めさせていただき、感じたことは、「YGP はたくさんの人たちに支えられて活動が成り立っている」ということです。YGP メールやブログに励ましや応援のコメントをいただくことも多く、躓いた私たちの背中をそっと押ししてくださいました。また、今年度は、サポーター会員にたくさんの人たちに参加していただきました。活動で行き詰まった時の相談役として、人手が足りない時の助っ人として、YGP の活動を力強く支えていただきました。本当に、ありがとうございました。

広報活動は、私たちYGPの活動を地域に認めていただくために絶対必要なものです。今後も内部広報はもちろん、外部向け広報の拡充を行いながら、YGPの活動をスムーズに行えるよう取り組んでいきたいと思います。

以上をもちまして、平成20年度広報活動総括といたします。

平成21年4月18日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
広報活動 責任者 濱田 規史

平成 20 年度 会計活動 総括

1. 活動総括

- (1) 団体の現金の管理
- (2) 団体の会計の処理
- (3) 団体の予算書・決算書の作成
- (4) 会費・寄付金等の収納・管理
- (5) 助成金受給の手続きと報告
- (6) ボランティア保険加入・更新の手続
- (7) 会計に係る資料・備品の整理・保管

2. 責任者所感

1年目の会計業務ということで、いろいろと大変でした。

業務を行う中で、会費の回収方法や、各事業の費用の管理など、いろいろと問題が生じることもありましたが、それらの問題を一つ一つ整理していき、今年度の会計業務につなげていけたらと思います。

以上をもちまして、平成 20 年度会計活動総括といたします。

平成 21 年 4 月 18 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
会計活動 責任者 市川 紗央里

平成 20 年度 レク活動 総括

1. 活動総括

(1) 歓迎会の実施

歓迎会の実施は行いませんでした。

(2) 送別会の実施（3月）

3月に卒業した高校生を対象に送別会を行いました。
卒業してもYGPのことや八幡浜のことを忘れないで欲しいと願っています。

(3) 新年度会の実施（4月）

北浜公園で花見を実施しました。

(4) スポーツ大会の実施（4月・9月）

クリーンプロジェクト実施後、バレーボールやテニスなどを行い、親睦を深めました。

(5) 忘年会の実施（12月）

YGP活動でお世話になった方々をお呼びし、忘年会を行いました。

(6) 公認サークル活動の推進

YGP温泉部の活動を行いました。他のサークルは立ち上がりませんでした。
今後は、MLシステムを利用し、サポーターを含めたサークル活動の推進を行っていきたいと考えています。

(7) 全体会でのミニレクの実施

前期は全体会でミニレクを行いました。メンバー間の親睦を深めるため、また会議の緊張を解きほぐすために行いました。

2. 責任者所感

責任者不在のため、割愛させていただきます。

以上をもちまして、平成 20 年度レク活動総括といたします。

平成 21 年 4 月 18 日

YGP（八幡浜元気プロジェクト）

平成 20 年度 清掃・美化・リサイクル事業 総括

1. 事業総括

(1) 「八幡浜クリーンプロジェクト」の実施（3月～12月）

市民参加型清掃活動として、企画運営をしてきました当プロジェクトは、天候にも恵まれ全8回、参加人数は延べにして、約300人の参加をいただきました。

1時間の清掃活動の他に、交流会の場を設け、参加者同士の交流も行うことができました。また最終回の12月には参加者の皆さんと一緒に携帯灰皿の無料配布キャンペーンを行いました。

(2) 北浜公園の噴水掃除の実施（年2回）

上のプロジェクト内で市民の皆さんと一緒に6月と10月に北浜公園の噴水掃除を行いました。

(3) イベント時のゴミ分別サポートの実施

福祉のつどいや商店街の夜市などのイベント際は、ゴミ分別のサポートを行い、イベントに参加している皆さんに呼びかけを行いました。

2. 責任者所感

まず、この事業を1年間通してやってこられたことに、メンバーに対してもそうですが、参加して下さった市民の皆さんに本当に感謝したいと思います。ありがとうございました。

清掃活動という、誰でも簡単に取り組むことができるボランティアを通して、八幡浜の道や公園に捨てられているゴミの存在に気づいたことはもちろんですが、一緒に参加した多くの方々と清掃活動を通して交流ができたことが何よりの成果だったのではないかと思います。

今年度も継続してこの事業を行い、去年1年間の経験を生かして、よりよい機会にしていきたいと思いますので、引き続き、ご協力のほどよろしくお願いします。

以上をもちまして、平成20年度清掃・美化・リサイクル事業総括といたします。

平成21年4月18日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
清掃・美化・リサイクル事業
責任者 市川 和人

平成 20 年度 新・祭り創造事業 総括

1. 事業総括

- (1) 「みなと夏まつり」(てやてやウエーブ) への参加・運営 (7月~8月)
みなと夏まつりの運営のお手伝いを行い、昨年度が第1回目になった「TEYATEYAレボリューション2008舞」の司会・当日運営を行いました。
- (2) 「みなと秋まつり」(てやてや音頭) への参加 (10月)
昨年度は参加できませんでした。
- (3) 各地区の盆踊りへの参加 (8月)
昨年度は参加できませんでした。
- (4) 他地域の祭り事例研究及び勉強会 (随時)
昨年度は実施できませんでした。

2. 責任者所感

昨年度はてやてやウエーブの新企画「TEYATEYAレボリューション2008舞」の企画や当日の運営に携わることができ、とてもよい経験をさせていただきました。新しいことを1からやっていくことはとても大変なことですが、そのお手伝いができたことがこれからのYGPの活動にも生きていくと思います。

全体を通しては、当初予定していたことの実施ができず残念な部分もありましたが、それはこれからの課題として考えていきたいと思っています。今年度は事業内容の編成のため、一時的に当事業は休止しますが、祭りに対する熱い思いを持ち続けていきたいと思っています。

以上をもちまして、平成 20 年度新・祭り創造事業総括といたします。

平成 21 年 4 月 18 日
YGP (八幡浜元気プロジェクト)
新・祭り創造事業
責任者 市川 和人

平成 20 年度 世代間交流事業 総括

1. 事業総括

(1) 「八幡浜ウォッチングプロジェクト」の実施

本年度は実施できませんでした。今後の「八幡浜を元気にするプロジェクト」の1つとして現在あたため中です。

(2) 子どもチャレンジ支援機構の事業協力

活動自体にはなかなか参加できませんでしたが、交流会に参加したことで絆が深まりました。また、たくさんの人たちとの新たな出会いもあり、お互いの情報交換の場として、YGPにとって更に大きな存在になりました。

(3) 「福祉のつどい」への参加（6月）

新しい試みである「ドネーションプロジェクト（ドネーションパーティ）」の実施により、活動のPRの場ができたのですが、ブースをうまく活かせなかったように思います。YGPらしい出し物、PR方法を考えブースも盛り上げていきたいです。

(4) グループホーム優瑠里「夕涼み会」への参加

2回目の参加でしたが雨のため中止になりました。

(5) 各福祉施設への訪問活動

108歳のおばあちゃんの誕生日会に招かれプレゼントを渡しお祝いしました。それ以外の活動は実施できませんでした。

(6) 他地域で行われている世代間交流事業の事例研究

実施できませんでした。

(7) 介護・福祉・保育の基礎についての勉強会

実施できませんでした。

2. 責任者所感

本年度は自分たちがやりたい事全てを事業内容として挙げましたが、メンバーの人数不足や他の事業と重なり実際この1年間では実施できなかったものもありました。そんな中、初めての試みだった「ドネーションプロジェクト（ドネーションパーティ）」は、自分たちも手探りの状態でたくさんの方々に迷惑をかけながらも支えていただき、そのおかげで予想をはるかに超える成果を得ました。もちろん反省点・改善点などたくさんあります。参加してくださった方々の貴重な意見を取り入れながら、今後もっといいものにしていきたいです。

以上をもちまして、平成 20 年度世代間交流事業総括といたします。

平成 21 年 4 月 18 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
世代間交流事業
責任者 鈴木 磨美

平成 20 年度 地域通貨事業 総括

1. 事業総括

(1) 地域通貨の事例研究・勉強会の実施（随時）

資料収集はできたものの地域通貨の事例研究・勉強会を実施できませんでした。

今後、地域通貨の可能性を見極めたうえで、実施計画の策定を行っていきたいと考えています。

2. 責任者所感

今年度の地域通貨事業は、資料収集しかできませんでした。が、「ドネーションパーティ」で、住民の皆さんの気持ちのこもった 100 円が予想を超えたくさん集まったことから、地域通貨とのリンクの可能性を感じました。「地域の人（団体）を地域の人（団体）で支える」というシステムが地域通貨の考え方に通じるところがあるからです。今後、ドネーションパーティを継続していくなかで、地域通貨をいかに活用していくかを考えていきたいと思います。地域通貨は人と人をつなぐ手段（ツール）でしかありません。地域通貨をすることが目的にならないよう、研究・勉強会を随時実施していきたいと思います。

以上をもちまして、平成 20 年度地域通貨事業総括といたします。

平成 21 年 4 月 18 日

YGP（八幡浜元気プロジェクト）

地域通貨事業

責任者 濱田 規史

平成 20 年度 地域活動活性化事業 総括

1. 事業総括

(1) 「八幡浜を元気にするプロジェクト」の実施・統括（年間）

住民参加のまちづくりを行うため「八幡浜を元気にするプロジェクト」を実施しました。第1弾は、「八幡浜クリーンプロジェクト」、第2弾は「八幡浜ドネーションプロジェクト」、第3弾は「八幡浜スマイルプロジェクト」を行いました。どのプロジェクトも地域住民の皆さんに関わっていただき、住民を巻き込んだ交流のプロジェクトになりました。サブキャッチコピーである「Restoration Project by Mixing People Power」（人々の力を混ぜることによる、街回復プロジェクト）を達成することができました。今後については、YGPの目的や考え方を反映した「八幡浜を元気にするプロジェクト」を活動の主軸にし、継続的に実施していくとともに、生まれている「小さな種」をプロジェクトとして実施できるよう計画を作成していく予定です。

(2) 「八幡浜ドネーションプロジェクト」（ドネーションパーティ）の実施（6月）

「八幡浜を元気にするプロジェクト」第2弾企画として「八幡浜ドネーションプロジェクト」（ドネーションパーティ）を行いました。山口県山口市で実施しているドネーションパーティを参考にさせてもらい、愛媛県初のドネーションパーティを八幡浜市で行うことができました。また、市ボランティア協議会さんのご協力を受け、福祉のつどいの中でドネーションパーティを行うことができました。初めての取り組みでしたが、7団体のエントリーがあり、総額で141,200円（事前ドネーション…79,100円、当日ドネーション…62,100円）の寄付が集まりました。住民の皆さんがボランティア団体さんに興味を持ってもらうきっかけとして、またボランティア団体さん自身も自分たちの活動を見直すきっかけとなったプロジェクトでした。今後も、今年度の反省を生かし、継続していきます。

(3) 「八幡浜スマイルプロジェクト」の実施（10月～3月）

「八幡浜を元気にするプロジェクト」の第3弾企画として、（財）えひめ地域政策研究センター「まちづくり活動アシスト事業」の助成を受け、A★KIND（八幡浜高等学校商業研究部）とコラボして行いました。実行委員会形式をとり、YGPとA★KIND以外からも実行委員を募集し、総勢13人で情報誌「八幡浜笑人」の制作・発行を行いました（4,000部発行、販売価格100円）。当プロジェクトは、人と人とのネットワークを構築し、「人の元気（笑顔）をまちの元気（活性化）につなげること」、「住民のみなさんに、八幡浜の良さを再認識してもらうこと」を目的にし、これまであまり表に出ていなかった八幡浜で頑張っている人や元気な人、輝いている人を本情報誌で紹介をしていきました。

0から情報誌を作ることは大変でしたが、取材活動を通じて、八幡浜のたくさんの笑顔（スマイル）に出会うことができ、私たち自身も元気をもらいました。「八幡浜もまだまだ素敵な人がいる」と強く思うプロジェクトとなりました。今後も継続的に発行を行っていきたいと考えています。

(4) 地域活動団体同士の交流会の実施

地域活動団体同士の交流会は実施できませんでした。

活動で出会った多くの方々と随時交流の機会を持つことができ、改めて「交流会」を開催する必要がないと判断したためです。今後は、必要性を見極めて実施していきたいと考えています。

2. 責任者所感

YGP活動の根底に流れる考え方に「人の元気をまちの元気につなげる」というものがあります。住民こそがまちの主役であり、まちを変える力になるとの考えからきています。そのため、YGPが主軸にしている「八幡浜を元気にするプロジェクト」は「住民参加」の考えのもとプロジェクトを行っています。プロジェクトの目的を達成するのはもちろんですが、そこに集いプロジェクトに取り組んでいただいた住民の皆さん同士の交流を大事にしています。限られたメンバーでプロジェクトを行うのは、調整等の手間がなく容易ですが、出会いがありません。ボランティア活動（地域活動）をしたことのない住民の皆さんを活動に取り込んでいくことこそが、まちの活性化につながるとYGPは考えています。

今後も「八幡浜を元気にするプロジェクト」をYGP活動の中心に据え、「人の元気をまちの元気につなげる」活動をどんどん実施していきたいと思えます。

以上をもちまして、平成 20 年度地域活動活性化事業総括といたします。

平成 21 年 4 月 18 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
地域活動活性化事業
責任者 濱田 規史

平成 20 年度 商店街活性化事業 総括

1. 事業総括

(1) 「旬彩市」への参加・協力

毎月の参加はできませんでしたが、参加・協力をさせていただきました。

(2) 土曜夜市への参加・協力（7月～8月）

全4回に参加させていただき、昨年度は「YGP ラジオ」、「スタンプラリー」、「女装、男装、仮装コンテスト」、「ゴミ分別サポート」を行いました。

① YGPラジオ

商店街に特設ブースを設け、事前に回収していたアンケートの内容の発表。曲のリクエスト。などを行いました。またゲストの方を呼んで、本格的なラジオ風の演出を行いました。

② スタンプラリー

夜市期間中、商店街のお店をまわって、商品の購入や店長さんとのじゃんけんなど、条件をクリアしたらもらえるスタンプラリーを実施。スタンプを集めた人には豪華商品があたる抽選会に挑戦していただきました。

③ 女装・男装・仮装コンテスト

最終日に新町ドームをお借りして行いました。今回は男装部門の参加はありませんでしたが、高校生など若い子の参加多くあり、新町ドームは人でいっぱいになりました。

④ ゴミ分別サポート

夜市期間中のゴミのポイ捨てをなくすべく、YGPメンバーと一般のボランティアの方と一緒にゴミ分別の呼びかけを行いました。

(3) ワイワイスタンプの普及活動と新ワイワイスタンプの提案

今年度は実施できませんでした。

2. 責任者所感

まずは、ご協力いただいた商店街関係者のみなさん、またスポンサーとしてご協力いただいたお店のみなさん、本当にありがとうございました。おかげさまで昨年もいろいろな企画を実施することができました。

昨年度は旬彩市、夜市への参加を行いましたが、特に2年目の参加となった夜市については本当にいろいろと考えさせられました。ただその中でも、最終日のステージ企画。あれだけ多くの人が集まってくれていたのを見て、本当にちょっと感動しました。

商店街をもっともっと元気していきたいです。旬彩市や夜市のときだけでなく、普段からもっ

と元気があふれる商店街であってほしいです。今年もYGPでできることをしっかりと考えていきたいと思います。

以上をもちまして、平成20年度商店街活性化事業総括といたします。

平成21年4月18日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
商店街活性化事業
責任者 市川 和人

平成 20 年度 地産地消推進事業 総括

1. 事業総括

- (1) 地産地消をテーマにしたイベントへの参加・視察実施できませんでした。
- (2) 八幡浜の地場産業の現状についての勉強会の実施実施できませんでした。
- (3) 地産地消についての勉強会の実施実施できませんでした。

2. 責任者所感

責任者不在のため、割愛させていただきます。

以上をもちまして、平成 20 年度地産地消推進事業総括といたします。

平成 21 年 4 月 18 日

YGP（八幡浜元気プロジェクト）

平成20年度 YGP 決算報告書(案)

単位：円

【収入の部】

収 入 項 目		決算額	前年度比
前年度繰越金		82,956	
現金	0		
預金	82,956		
会費		61,800	
高校生以下 (¥200/月)	36,900		
その他 (¥300/月)	24,900		
寄付金		92,991	*
会員			
サポーター			
その他(内訳別途)	92,991		
助成金		393,230	
クリーンプロジェクト助成金	30,000		
福祉の集い・ドネーション事業支援金	8,834		
スマイルプロジェクト助成金	200,000		
ボランティア研修補助	38,896		
夜市助成金・スポンサー料	115,500		
その他収入		530,927	
Tシャツ売上	64,000		
旬彩市売上	33,051		
講演会謝礼	84,736		
情報誌売上	163,300		
情報誌寄付・スポンサー料	184,000		
利息	247		
手持ち現金	1,593		
合 計		1,161,904	

【支出の部】

支 出 項 目		決算額	前年度比
清掃・美化・リサイクル事業費	84,925		*
新・祭り創造事業費	0		*
世代間交流事業費	4,010		*
地域活動活性化事業費	589,240		*
地域通貨事業費	0		*
商店街活性化事業費	173,460		*
地産地消推進事業費	0		*
総務費	20,344		*
広報費	11,129		*
会計費	400		*
レク費	1,700		*
子どもチャレンジ支援機構会費	1,000		
総会費	2,957		*
役員会費	0		*
全体会費	0		*
交通費	0		*
外部研修会費	40,000		*
通信費	410		*
消耗品費	0		*
予備費	0		
雑損	9,581		
次期繰越金	222,748		
合 計	1,161,904		

以上の通り、決算報告をいたします。

平成21年 4月 14日

会計責任者 市川 紗央里



監査を実施した結果、上記の通り相違無いことを認めま

平成21年 4月 17日

監 事 橋 井 義 浩



<団体決算書内訳>

単位:円

総務費		前年度比
事務用品費	13,740	
インク代	5,624	
マウス	980	
合 計	20,344	

役員会費		前年度比
合 計		

広報費		前年度比
用紙代	4,789	
名刺用紙代	1,460	
インク代	4,880	
合 計	11,129	

全体会費		前年度比
合 計		

会計費		前年度比
事務用品費		
印章購入代	400	
合 計	400	

交通費		前年度比
合 計		

レク費		前年度比
レク企画補助費	1,200	
事務用品費	500	
合 計	1,700	

外部研修費		前年度比
街づくり講習会	12,000	
ボランティア研修	28,000	
合 計	40,000	

通信費		前年度比
申請書類郵送代	410	
合 計	410	

消耗品費		前年度比
合 計		

<事業予算書>

単位:円

清掃・美化・リサイクル事業費		前年度比
クリーンプロジェクト事業費	65,440	保険料・朝食代
備品購入費	19,485	タワシ・軍手等
合 計	84,925	

地域通貨事業費		前年度比
勉強会費	0	
合 計	0	

新・祭り創造事業費		前年度比
みなと夏祭り参加費	0	
みなと秋祭り参加費	0	
盆踊り参加費	0	
勉強会費	0	
合 計	0	

商店街活性化事業費		前年度比
旬彩市経費	26,892	
土曜夜市経費	146,568	※
ワイワイスタンプ普及活動費	0	
勉強会費	0	
合 計	173,460	

世代間交流事業費		前年度比
ウォッチングプロジェクト事業費	0	
子どもチャレンジ支援機構参加費	0	
福祉の集い参加費	0	※
夕涼み会参加費	4,010	※
訪問活動費	0	
勉強会費	0	
合 計	4,010	

地産地消推進事業費		前年度比
勉強会費	0	
合 計	0	

地域活動活性化事業費		前年度比
八幡浜を元気にするプロジェクト事業費	3,307	ホワイトボード
ドネーションプロジェクト事業費	8,834	
交流会費	0	
勉強会費	0	
スマイルプロジェクト事業費	523,904	
Tシャツ製作経費	48,195	
情報誌購入	5,000	
合 計	589,240	

平成20年度 YGP行事報告

4月	4	●新年度会(北浜公園)
	13	◎第2回クリーンプロジェクト(北浜公園)
	13	●スポーツ大会(伊方町体育館)
	20	○旬彩市(新町ドーム)
	22	○福祉のつどい実行委員会(市保健福祉総合センター)
	29	○二宮忠八飛行大会(市民スポーツパーク)
5月	9	○市ボランティア協議会総会(市保健福祉総合センター)
	10	○NPO法人子どもチャレンジ支援機構八幡浜支部総会(浜味館あたご)
	11	◎第3回クリーンプロジェクト・噴水掃除(北浜公園)
	12	◎ドネーションパーティエントリー団体第1回打合会(市保健福祉総合センター)
	16	○ことぶき荘誕生日会(ことぶき荘)
	18	○旬彩市(新町ドーム)
	28	◎ドネーションパーティエントリー団体第2回打合会(市保健福祉総合センター)
31	◎ドネーションパーティ前日PR活動(フジ八幡浜店)	
6月	1	○福祉の集い(新町ドーム)
	1	◎ドネーションパーティ(新町ドーム)
	8	◎第4回クリーンプロジェクト(北浜公園)
	13	◎ドネーションパーティ贈呈式(市保健福祉総合センター)
	15	○旬彩市(新町ドーム)
	18	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	20	◎宮崎さんへのインタビュー調査(ジョイフル八幡浜店)
	24	○市青年協議会総会(センチュリーホテルイトー)
	25	○てやてやウエーブ事前スタッフ会議(市商工会議所)
28	○八幡浜高等学校同窓会(ハーバープラザホテル)	
7月	2	○てやてやウエーブ全体会(市商工会議所)
	5~6	○子どもチャレンジ支援機構八幡浜支部 みんなのチャレンジ企画(瀬戸アグリトピア)
	8	○八西倫理法人会モーニングセミナー講演(センチュリーホテルイトー)
	13	◎第5回クリーンプロジェクト(JR八幡浜駅周辺)
	13	◎ヤンボラ交流会(市保健福祉総合センター)
	16	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	19	○第1回土曜夜市(市内商店街)
	20	○旬彩市(新町ドーム)
	24	○知事との懇談会(八幡浜地方局)
	26	○第2回土曜夜市(市内商店街)
	28	○イベント部会打合会(市商工会議所)
29	○てやてやウエーブ全体会(市商工会議所)	
8月	2	○第3回土曜夜市(市内商店街)
	4	○第4回土曜夜市(市内商店街)
	10	◎第6回クリーンプロジェクト(北浜公園)
	12	○てやてやウエーブ・ダンスコンテスト(北浜公園~旧魚市場)
	17	●夜市打ち上げ(浜田倉庫)
	22	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	29	○てやてやウエーブ反省会(センチュリーホテルイトー)
9月	6~7	○えひめボランティア研修(ウエルビア伊予)
	10	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	14	◎第7回クリーンプロジェクト(北浜公園)
	14	●スポーツ大会(伊方町体育館)
	15	○喜久屋プロジェクト交流会(喜久屋)
	18	○子どもチャレンジ支援機構八幡浜支部反省会(村上倉庫)
	21	○旬彩市(新町ドーム)
26	○八幡浜商工会議所青年部例会(市商工会議所)	
10月	5	○白浜地区公民館まつり(白浜地区公民館)
	6	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	11	○スマイルプロジェクト オチャップ(市保健福祉総合センター)
	12	◎第8回クリーンプロジェクト(北浜公園)
	12~13	○ひろえば街が好きになる運動視察(高松駅周辺)
19	◎ひろえば街が好きになる運動(新町ドーム)	

11月	1	◎スマイルプロジェクト第1回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	5	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	8	◎スマイルプロジェクト第2回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	9	○赤い羽根共同募金(フジ八幡浜店)
	9	◎第9回クリーンプロジェクト(北浜公園)
	14~15	○地域づくり全国大会(宇和島・八幡浜)
	16	◎スマイルプロジェクト第3回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	22~23	○地域教育実践交流集会(大洲青少年交流の家)
	24	◎スマイルプロジェクト第4回制作委員会(市総合福祉文化センター)
12月	13	○NPO法人子どもチャレンジ支援機構八幡浜支部忘年会(焼き上手)
	14	◎携帯灰皿配布キャンペーン(市内)
	14	◎スマイルプロジェクト第5回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	17	○市ボランティア協議会役員会(いの)
	20	○NPO法人子どもチャレンジ支援機構八幡浜支部 活動発表会(松蔭地区公民館)
	21	◎スマイルプロジェクト第6回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	27	●YGP忘年会(味和居Dining敬)
28	◎スマイルプロジェクト第7回制作委員会(ポーラザビューティ八幡浜中央店)	
1月	11	◎スマイルプロジェクト第8回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	14	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	18	◎スマイルプロジェクト第9回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	25	◎スマイルプロジェクト第10回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	31	◎スマイルプロジェクト第11回制作委員会(市総合福祉文化センター)
2月	1	◎ひろえば街が好きになる運動(新町ドーム)
	8	◎スマイルプロジェクト第12回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	13	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	15	◎スマイルプロジェクト第13回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	22	◎スマイルプロジェクト第14回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	25	◎スマイルプロジェクト校正会(豊予社)
	26	◎スマイルプロジェクト校正会(豊予社)
28	◎スマイルプロジェクト作業会(市総合福祉文化センター)	
3月	1	◎スマイルプロジェクト第15回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	7	○喜久屋プロジェクト交流会(喜久屋)
	8	◎スマイルプロジェクト第16回制作委員会(市総合福祉文化センター)
	8	○市ボランティア協議会20周年記念式典・講演会(市民会館)
	11	○市ボランティア協議会役員会(市保健福祉総合センター)
	15	◎情報誌「八幡浜笑人」完成披露会(新町ドーム)
	17	○第1回福祉のつどい実行委員会(市保健福祉総合センター)
	28	●YGP送別会(保内ポール・宮本家)

- ◎:YGP主催行事
○:外部行事
●:レク企画
()は場所